

火山防災訓練（通信訓練）について

1 目的

蔵王エコーライン開通前に、蔵王レストハウス付近での緊急速報メールの受信状況等を確認するとともに、噴火警報発表時における防災機関相互の迅速かつ正確な情報伝達体制を確立するもの。

2 日時

平成28年4月 日（ ） 午後 時から午後 時まで

3 訓練場所（予定）

宮城県庁，山形県庁，白石市役所，蔵王町役場，七ヶ宿町役場，川崎町役場，山形市役所，上山市役所，蔵王レストハウス周辺

4 参加機関（予定）

宮城県，山形県，白石市，蔵王町，七ヶ宿町，川崎町，山形市，上山市，㈱NTTドコモ，KDDI㈱，ソフトバンク㈱

5 想定

蔵王山において、規模の大きな火山性微動の発生等により、火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生すると予想されたため、仙台管区気象台より、平成28年4月 日（ ）午後 時に、「噴火警報（火口周辺）」（警戒範囲：想定火口域の縁から1.2km）が発表された。その後も噴石を伴う噴火は発生しない状況が継続している。

6 訓練内容

(1) 補完的な伝達方法による噴火警報の情報伝達

防災機関に対し、事務局から、蔵王山防災対策による「緊急連絡先一覧」に記載の防災担当者等へメールにて直接の噴火警報の発表の情報通知を行う。

また、各機関は、メールの受信状況について、事務局に報告する。

(2) 緊急速報メールによる避難勧告の情報伝達

関係市町から、Lアラート等の緊急速報メールにより警戒範囲内からの避難を勧告する。

また、蔵王レストハウス付近にて、緊急速報メールの受信状況を確認する。

（文例）

標題 （訓練）〇〇町避難勧告情報

（訓練）こちらは〇〇町です。

4月××日××時××分に蔵王山において「噴火警報（火口周辺危険）」が発表されました。これを踏まえ、〇〇町は、火口から概ね1.2kmの範囲内に対し、避難勧告を発令しました。慌てず落ち着いて避難して下さい。

※これは、訓練です。災害と間違えないよう御注意ください。

(3) 防災対応状況の報告等

各機関は、蔵王山火山防災協議会において定めた「蔵王山火山防災対策」に則り、それぞれの防災対応状況についてとりまとめた結果の第一報を、宮城県危機対策課又は山形県危機管理課へ報告する。